

## 平成30年度町政等に関するアンケートによる意見、提案、課題等

- 1 婚活イベントの開催を希望します。若い人だけでなく幅広い年齢層での開催をお願いします。

回答：企画財政課 ・すこやか子育て課

埼玉県では、「SAITAMA出会いサポートセンター運営協議会」が設立され、総合的な結婚支援を行っています。20歳以上の方ならどなたでも会員になることができます。2年間の会費は15,000円ですが、会員になるとイベントへの参加のほか、様々な支援を受けることができます。

- 2 大吉公園の所の新しい橋が開通しましたので、ぜひ、元保健センターを通り、北越谷駅に出れるバスのルートを作って下さる事を希望します。

回答：企画財政課

現在、茨城急行自動車（株）及び（株）ジャパンタローズの各バス事業者のご協力をいただき、せんげん台駅、北越谷駅、南越谷駅、越谷レイクタウン駅、吉川駅及び野田市駅へと、松伏町から近隣の駅へのアクセスが向上しているところです。

ご要望いただいたバスのルートにつきましては、他の自治体やバス事業者との兼ね合いがございますことから、機会を捉えて要望していきたいと考えております。

- 3 マルサンスーパーがあるといい。人口が増える。

回答：環境経済課

現時点では、誘致する予定はございませんが、今後、出店を希望する事業者があれば、町内への出店を要請したいと考えています。

今後とも、町商工会と連携し、町の商業の振興策を推進してまいります。

- 4 地下鉄実現出来ますように。

回答：企画財政課

松伏町の鉄道誘致は、多くの町民からの要望の一つです。鉄道が通ることによって、通学や通勤といった町民の利便性が高まり、町の発展も期待されるところです。

松伏町では、鉄道を誘致するために、県、関係市町、関係民間団体と連携して、国や埼玉県、千葉県及び茨城県に対して、毎年、要望活動を実施しております。今後も早期建設促進に向けて、努力していきます。

- 5 子どもが急病の時等、夜間診察してくれる救急が町内にあると嬉しいです。

回答：すこやか子育て課

夜間診療は、越谷市、草加市、三郷市、八潮市、吉川市、春日部市、松伏町の6市1町の医療機関が輪番制で実施しているところです。

町内にある医療機関では、埼玉筑波病院が診療を行っています。

6 空き家の対策（防犯、雑草など）。

回答：新市街地整備課

町民からの相談により現場確認を行い、周辺住民の生活環境を著しく阻害する恐れが生じると判明した場合は、空き家・空き地の所有者等を調査し、適切な管理を促すよう指導文書を送付しています。

7 予算の関係があると思いますが、役場の外に時計・温度などの表示がほしい。電光だと更に良いと思う。

回答：総務課

町民の健康を守るためや環境保護の啓発、また、近年の異常気象への対応等のため、庁舎の外に限らず、人の集まるところに、気象情報も含めた時計・温度計の設置は有効と考えます。しかしながら、現在のところ設置する予定はございません。今後、費用対効果などを十分に吟味し対応してまいります。

8 将来の為、町民全体でアピールする事象を築きたい。

回答：総務課

町では、平成29年12月に松伏町シティプロモーション戦略を策定し、翌年1月には町公式インスタグラムを開設し、ホームページやSNSを活用して、町の魅力を発信しています。

また、平成30年5月には、AKB48チーム8埼玉県代表の高橋彩音さんをまつぶしPR大使に任命し、ご本人のSNSやメディアを活用して、町の魅力を広く発信しているところです。

今後も、町の魅力を発信するために、ホームページやSNSをさらに活用し、町の知名度向上に努めていきます。

9 ハザードマップを常に新しいものに更新し、各家庭に配布してほしい。

回答：総務課

町では平成20年度に地震・洪水ハザードマップを作成し全戸配布をさせていただきました。現在、洪水による浸水想定区域の見直しが行われたことにより、ハザードマップの見直しを検討しております。新たなハザードマップを作成した際は、全戸配布する予定です。

1 0 大川戸に大きな倉庫が建っているが周辺の道路が貧弱で交通渋滞を招きかねない。早急に整備が必要。

回答：新市街地整備課

現在、大川戸地区において建設を進めている物流倉庫については、県道春日部松伏線からの出入りに限定しており、今後、それぞれの物流倉庫が本格稼動した場合には、大型車などの通行車両の増加が見込まれます。

しかし、将来的に国で整備を進めている東埼玉道路が開通した後は、町内を通過する車両は、東埼玉道路にシフトする見込みであることから、県道春日部松伏線の全体的な交通量は減少するものと考えています。

なお、東埼玉道路の開通までは、交通渋滞が極力発生しないよう出入りの方法（左折 in 左折 out）や搬入時間を工夫するなど、事業者側でできる対策を検討するよう指導していきます。

1 1 歩道などの雑草やお店から車道に出る時の街路樹が気になる時があります。

回答：まちづくり整備課

町では、植樹帯の除草等、街路樹の剪定等を毎年定期的を実施しています。雑草、街路樹等で見通しの悪い箇所などがありましたら、町までご連絡いただきますようお願いいたします。今後も、歩道の雑草、植樹帯、街路樹の適切な管理に努めてまいります。

1 2 下赤岩から越谷方面へ行けるバスが欲しいです。

回答：企画財政課

現在、町内バス事業者のご協力をいただき、町内公共交通網の充実を図っているところです。

ご提案いただいたバス路線につきましては、交通事情及び当該路線に参入するバス事業者の経営上の判断が必要となります。引き続き、機会を捉えてバス事業者や関係団体等と協議・要請してまいります。

1 3 ゆめみ野地区、田中地区等は公園があります。子ども達が伸び伸び遊ぶ場所があり良いと思います。上赤岩地区、下赤岩地区にもあれば良いと思います。

回答：新市街地整備課

田中地区やゆめみ野地区には、土地区画整理事業で整備された街区公園、松伏記念公園、松伏総合公園があり、いずれも地区地権者の負担により整備されたものです。

赤岩地区には大きな公園はありませんが、子どもの遊び場として、上赤岩の浅間神社、下赤岩の香取神社、岩平の自治会館などがあります。

平成31年2月現在、町内には、県営まつぶし緑の丘公園、松伏記念公園、松伏総合公園のような広い公園、ゆめみ野地区や田中地区にある土地区画整理事業で整備された街区公園、その他に子どもの遊び場や緑道、大落古利根川の遊歩道、住宅開発で整備された採納公園等63箇所ありますので、お近くの公園等をご利用ください。

1 4 小中学校のランドセル、カバンが重いので腰痛等になり易いなど問題になっています。松伏教育委員会などで取り上げられていますか。

回答：教育総務課

近年小中学校児童生徒の荷物が重くなっていることは教育委員会としても認識をしております。小中学校においても、持ち物の重さについて把握し、各学校により差はありますが、家庭に持ち帰らずに、学校に置いてよいものをそれぞれ定め、登下校の荷物を軽減できるよう工夫をしております。平成30年9月に、文部科学省及び県より児童生徒の携行品に係る配慮についての通知があったことを受け、校長会等を通じて各学校には、さらに、置いたままでもよいもの等、各学校の実情に合わせた範囲で再検討するように指導をしております。

1 5 私の住む築比地本郷地区は緑豊かで自然に恵まれています。ゴミの不法投棄の多い地区です。又、下水道設備も整ってなくリフォーム時かなりの金額を自己負担しました。若者も少なく交通の便も悪く、免許の無い者にとって高齢になった時がとても不安です。何か良い方法がないのでしょうか。

回答：いきいき福祉課

地域包括支援センターでは、高齢者とその家族の相談に対して、必要なサービスや制度を紹介しています。ご高齢になり不安や悩みを抱えたときは、ご利用ください。

不法投棄、下水道整備、公共交通整備については、各課へお問い合わせください。

- ・不法投棄に関する事 環境経済課 生活環境担当
- ・下水道に関する事 まちづくり整備課 下水道担当
- ・公共交通に関する事 企画財政課 総合政策担当

- 1 6 役場で働いてる人数が多すぎる。他の役所は人が少なくて走り回っているのに、いすに座って雑談をしている人が多い。午後4時45分になると職員が上階から降りてくる（ぞろぞろ）。税金のムダ使い！

回答：企画財政課

町の職員数につきましては、国の三位一体の改革又は昨今の厳しい財政事情に伴う行財政改革等の推進により、削減を図ってきた経過がございます。

しかしながら、社会経済情勢の変化に伴う行政ニーズの多様化や国、県からの事務権限の委譲により、役場で取り扱う業務は増加傾向にあります。

町では、限られた職員数の中で多様化するニーズへ対応するとともに、住民サービスの低下を招かぬよう効率的な組織の検討と適正な職員定数に努めてまいります。

- 1 7 次の事項は過去何度も要望が行政に届けられているが改善が見られない、なぜか？保健センター→幼稚園前の道路が度々冠水するので（特に保健センター角）が水かさがひどく長靴も役に立たない。通学路もあるので早急に改善が必要なのだが…道路を今より高くするか…雨水の分流など対策を早く実現して下さい。何らかの方策を早期に実行して頂きたい、一部の住民（床下浸水）の被害もあるので、なぜいまだに改善が無いのか早急に説明が必要…納税者の保護最優先第一…疑問を上記にならべたが、行政が取り組むべき事項なので速やかな実行を願います。

回答：まちづくり整備課

ご指摘の箇所は、過去において近年日本全国でゲリラ豪雨と呼ばれる短時間の強降雨、台風による大雨等で道路の浸水被害が発生しており、町でも道路冠水箇所として認識しております。これを少しでも解消すべく、平成29年度に保健センター西側の側溝の排水を保健センター裏の排水へ繋ぐ工事を行いました。今後ご指摘の箇所におきましては、適切な維持管理に努めてまいります。

- 1 8 高齢者が歩いて行ける範囲内に日常の生活用品が買えるコンビニ、小さな店でもいいのであれば、それが無理なら豆バスでもいいのでスーパーに行ける手段が欲しい。免許を返したら高齢で買い物が難しい。

回答：企画財政課

現在、町内バス事業者やタクシー事業者のご協力をいただき、町内公共交通網の充実を図っているところです。

平成29年8月から開始した高齢者福祉タクシーの利用状況等も注視しながら、引き続き町内公共交通網のさらなる充実のため、関係各社と費用対効果も含めて協議しながら、総合的に検討してまいりたいと考えます。

19 バス停のところの車道と歩道の境の石が高齢者には高く危険です。

(投稿者：金杉在住)

回答：まちづくり整備課

ご要望の内容は、歩道と車道との境界に設置された歩車道境界ブロックのことと思われる。歩車道境界ブロックがバスの乗り入れに対し、支障となっている件に関しては、バス会社へ伝えておきます。

20 役場へ行くと窓口でどなたにお声掛けすればいいか迷う。皆さんで自分の課に来たなと感じられたら「こんにちは」など言ってもらえると尚助かります。こども医療費の領収書を持参した時はいつも手前（左）に座られている女性が顔を上げて来て下さるので安心します。

回答：総務課

松伏町では、理想の職員像を「住民の立場で行動し、目標に向かってチャレンジする明るい職員」としています。この理想とする職員が増えることにより町民の皆さまへのサービスが向上するものと考えています。

今回のご意見を受け、それぞれの職場において適切な窓口対応を行うよう研修などの機会を活かし、より一層お客さまに満足をしていただけるよう接遇の改善に取り組んでいきます。

21 松伏町での生活も40年余。3人の子ども達もそれぞれ成長して、町を後にしました。私達の住む地域も若い人達が少なくなり、老人化しています。そんな地域に若い人達が多く住めるよう望みます。私達の住むところには下水もなく、取り残された地域となっています。長女が子ども達と共に松伏に移り、金杉小学校に通っています。

回答：企画財政課

本町は、自然豊かな住環境、治安のよい安心な生活環境、静かな環境など、周辺都市と比較して「住む場」としては強みがあります。その一方で、鉄道駅がないことによる交通利便性の悪さや、働く場が少ないなどの弱みを抱えています。このような課題を解決し、人を呼び込むためには、現在、国で整備を進めている東埼玉道路を早急に完成するよう働きかけるとともに、東埼玉道路の完成に合わせ、バスターミナルを併設した道の駅の設置も検討しているところです。また、県と共同で進めている松伏・田島地区産業団地整備などの企業誘致事業を積極的に進めることで、町内外からの雇用の創出を図り、定住化や人口増加に繋がるものと考えています。

このような事業を積極的に進めていくとともに、今後におきましても、人が集まり暮らしやすい魅力的なまちとなるよう各種施策を進めてまいります。

2 2 松伏町の人口が、30,000人以上になる兆しが見えない。

回答：企画財政課

松伏町第5次総合振興計画では、平成35年度までに目標人口を31,000人と定めています。しかしながら、全国的にも人口減少が進む中、人口増加をめざすことは大変難しい状況にあります。そのような中でも、総合振興計画に位置付けている施策を確実に進めていくことで、これまで以上に住民満足度を向上させ、魅力的なまちづくりに努めてまいりました。また、現在、県との共同事業で進めている松伏・田島地区産業団地整備などの企業誘致事業を積極的に進めることで、町内外からの雇用の創出を図り、定住化や人口増加に繋がるものと期待しています。

今後につきましても、これらの施策を進めるとともに、現在、国で整備を進めている東埼玉道路の開通による町の交通利便性が飛躍的に向上することなどを十分活かした、町の発展に寄与する魅力的な施策に取組み、人口増加を図ってまいります。

2 3 隣接する市町村への出入り口になる交差点の朝夕の渋滞。

回答：総務課

渋滞に関しましては、信号機の間隔等の問題もありますので、吉川警察署へ改善の要望をしてまいります。

2 4 道路上に草が生えていてみすぼらしい。丸坊主の街路樹があるかと思えば、ぼさぼさの街路樹があるが。

回答：まちづくり整備課

町では、植樹帯の除草等、街路樹の剪定等を毎年定期的に行っています。雑草、街路樹等で見通しの悪い箇所などがありましたら、町までご連絡いただきますようお願いいたします。今後も、歩道の雑草、植樹帯、街路樹の適切な管理に努めてまいります。

2 5 新野田街道の中途半端な開通。

回答：新市街地整備課

ご意見の都市計画道路である浦和野田線については、埼玉県が事業主体となります。

現在、松伏町内においては、内前野地区からゆめみ野地区を通り、田島地区まで開通しています。

内前野地区から西に向かう路線については、用地確保に合わせ整備が進められ、田島地区から東に向かう路線についても、設計等の事業が開始されました。

引き続き、埼玉県に対し早期の全面開通を要望してまいります。

26 町職員は町内全体の状況を観たことがあるのかを疑問に思う。町全体がやる気のないところに、誰が住みたいと思うのか。松伏町 HP「松伏町 笑顔が未来に広がる 緑あふれるみんなのまち！」のキャッチフレーズは、誠によいのだが、職員のやる気を見せて欲しい。

回答：総務課

松伏町では、理想の職員像を「住民の立場で行動し、目標に向かってチャレンジする明るい職員」としています。この理想とする職員が増えることにより町民の皆さまへのサービスが向上するものと考えています。

今回のご意見を受け、研修などの機会を活かし、より一層お客さまに満足をしていただけるよう職員の資質向上を図る様に取り組んでいきます。

27 若い女性が住みたくなる様な環境を作っていかなければ、人口は増えず、発展もしない。

回答：企画財政課

町の人口増加を進めていくにあたりまして、子育て世代を中心としたファミリー世帯の定住・呼び込みは本町にとっても大変重要であると認識しています。そのためにも、子育て環境を向上させるため、既に実施している事業をはじめ、子育て世帯に対する財政的支援や、町の特色を活かした教育環境の充実など、町民の方々の声にしっかり耳を傾け各種施策を進めていく必要があると考えています。

今後におきましても、子育てしたくなるようなまち、自然にひとが集まってくるような魅力あるまちづくりを目指してまいります。

28 松伏町全域での市街化区域と調整区域との町政に矛盾を感じます。よってアンケートが良い方向によるとは思えません。矛盾の無い様な行政を！町全体の地域比率があまりにも違いすぎる。

回答：新市街地整備課

市街化区域と市街化調整区域との区分に関する都市計画については、埼玉県が定める見直し要領に基づき、地域の特性と人口や産業の将来の見通しを踏まえ、農業振興との調和を図りつつ必要な規模を限度として定めることになっています。

町では「松伏町第5次総合振興計画」に位置づけられた土地利用方針に基づき、まちづくりを進めてまいります。



29 2つの中学校とも美術室にクーラーが入らないのは残念。全ての特別教室にクーラーとは言わないが、利用実態に合わせて設置することにしてほしい。

回答：教育総務課

当初は普通教室及び今後普通教室等として使用する予定の教室のみ空調設備設置を予定しておりました。しかし、平成30年夏の災害レベルとも言われる暑さを振り返り、実際に工事を実施する際の効率、国からの熱中症予防対策に関する要請及び保護者からの要望をふまえて、改めて検討し、「①特別教室を使用しなければ指導案どおりに授業ができない」「②普通教室では代替のできない特別教室」の2点の条件を満たす小中学校の理科室及び火器を使用する中学校の調理室を追加しました。なお、全ての教室に設置はできませんので、冷房のある教室で授業をすることを検討していただくよう学校にお願いしています。

30 小中学校において、共働きやシングル家庭も多いのでPTA活動は町全体として、簡素化していくべき。町内PTAを集めて、役員任命式があったのには驚いた。他にはあまりない。

回答：教育文化振興課

PTAは、児童生徒の健全な成長を図ることを目的とし、親と教師とが協力して、学校及び家庭における教育に関し、理解を深め、その教育の振興につとめ、さらに、児童生徒の校外における生活指導、地域における教育環境の改善、充実を図るため会員相互の学習、その他必要な活動を行っています。PTA活動については、各学校PTAをはじめ、町PTA連合会、学校、教育委員会で協議して決めさせていただいていますが、教育委員会では、PTA役員の負担軽減に努めています。

31 自然環境の保存・維持に努めてください。利便性の拡大ではなく、不便さを残すことが重要であると思いますので、より長期的な（解読不可）行政を行ってほしい。

回答：新市街地整備課

価値観が多様化している現状から、地域や都市における効率性の向上と合わせ、自然環境との調和を含めた質的な向上を目指し、水や緑などに恵まれたまちづくりを進めていきたいと考えます。